

前橋市立 第363号 図書館だより



前橋市教育委員会
教育長 吉川 真由美
『ぶれない
～骨太に、自分を耕す方法』
平山 郁夫著 三笠書房

日本画家・平山郁夫さん晩年の一冊です。少々いかめしい題名ですが、読者の年代を問わず、胸にストンと落ちる言葉に溢れています。30歳で原爆の後遺症を発症、「自分が生きた証を残したい」と、もがきながら、「誰が見ても『見事だ』という一生を終えたい」と夢見た平山氏。画家として、東京藝大の教育者として紡ぎだされる言葉は心に刺さり、何度も読み返した本は、赤線だらけです。中でも一番好きな言葉は、「判断基準は『美しさ』」。美しいものには力があるからと、行動も人も、すべてをこの基準で判断するという潔さが『見事』です。どんな状況でも自分らしく生き抜くための言葉にきっと出会えます。



私のおすすめ の一冊

新刊案内

「言いたいこと」から引ける
慣用句・ことわざ・
四字熟語辞典
西谷 裕子編 東京堂出版



慣用句・ことわざ・四字熟語(約2,800句)を意味・内容(十二章に分類)から、的確な表現にたどりつけるよう配列した逆引き辞典



原稿用紙1枚の物語 NEW

あいほらまひろ著 KADOKAWA
1話完結、朝読向き。好きな話から読めます。きっとあなたを七色にかがやく言葉の世界に誘ってくれます。イラストは佐藤おどりが担当

猫と暮らしている人の やさしくわかる防災と避難

小林 元郎監修 ナツメ社



猫連れは災害弱者と自覚して準備を整える。猫仲間どうして助け合う方法を考え、飼い主自身のサバイバル力を養う

暑い夏がやってきました。熱中症に注意です。梅雨の長雨の後に暑い季節を乗り切る工夫も大事ですね。そんな時も図書館の所蔵資料を活用してください。熱中症予防に役立つ図書資料、暑さを乗り切る料理や体づくりの資料などさまざまな角度からの関連資料が豊富にそろっております。



vol.14
館長 伊井直文の
つぶやき

編集よもやま話

新型コロナウイルス感染防止対策のため、利用者の皆さまにはご不便をおかけしております。出版業界の在宅勤務などにより、雑誌の一部が2カ月合併号になるなど、影響が出ています。さて「新しい生活様式」が始まり、まだまだ慣れない人も多いかと思えます。さらに夏の暑さで、体力的にも消耗してしまいがちです。水分補給を忘れず、熱中症に気を付けましょう。今年子どもたちの夏休み期間が短いです。身近にある図書館で本と触れ合ってみるのはいかがでしょうか。また、子どもから大人まで楽しめる映画上映会「なつやすみ映画大作戦」などイベントが開催できるよう準備を進めています。みなさんのご来館をお待ちしております。(船津)



休館日 祝日の場合は開館し翌日休館	
前橋市立図書館本館、上川淵・下川淵・桂萱・総社・元総社・総合教育プラザ・南橋・大胡・富士見分館	月曜
城南・東・芳賀・清里・宮城・柏川分館	木曜
前橋子ども図書館	第4水曜

館内ではソーシャルディスタンスを確保して新聞雑誌コーナーなどでは椅子の数を制限しています

前橋市立図書館
JP-1000546

図書館だより 第363号 令和2年8月発行
〒371-0026 前橋市大手町二丁目12番9号
TEL 027-224-4311 FAX 027-243-1877



前橋市立図書館
公式チャンネル
YouTube

蔵書検索
調査相談
利用案内
WEB SITE





講演会「下川淵カルタ」

延期となっていた講演会「下川淵カルタ」を9月27日に開催します。下川淵地区の郷土カルタの誕生について、前橋学ブックレット「下川淵カルタ」編集委員である根岸輝治さんが、作成エピソードやその後の活用の取り組みなどを紹介します。

日時=9月27日(日)午後2時~3時30分

会場=市立図書館本館 地下講堂

対象=一般、先着40人

LECTUR

申し込み=同館(☎027-224-4311)へ

今月の おすすめ映画

当館所蔵DVD

『影踏み』前橋フィルムコミッション支援作品

篠原 哲雄監督 山崎まさよし主演

孤高の泥棒が真実を解き明かす、
《異色》の犯罪ミステリー



2018年 日本

ミステリー界の巨匠・横山秀夫の原作で最も異色とされていた小説「影踏み」(祥伝社文庫)が、篠原哲雄監督×山崎まさよしの奇跡的な出会いを経て映画化

子どもから大人まで楽しめる映画会を、市立図書館本館3階視聴覚室で開催します。

①「タマ&フレンズ」タマと不思議な石像」・「おじゃる丸スペシャル」わすれた森のヒナタ」8月13日(木)・21日(金)、午前10時~10時50分

②「雨月物語(監督・溝口健二)」8月13日(木)・21日(金)、午後1時30分~3時7分

③「美しい夏キリシマ」8月14日(金) 午前10時~11時58分

④「はだしのゲン 第2部 実写版」8月14日(金) 午後1時30分~3時32分

対象=一般、先着12人(①は親子10組)

申し込み8月7日(金)から同館(☎027-224-4311)へ



前橋こども図書館



絵本読み聞かせイベントなど詳しくは同館ウェブサイトをご覧ください。

☎ 027-230-8833

● 釣って!探して!図書館レファレンス

こども図書館のおはなし広場に謎の釣り堀が出現!カードを釣って、こども図書館の中から答えとなる本を探し出すイベントです。

日時=8月7日(金) 午前10時~正午、午後1時~景品がなくなるまで

対象=幼児、児童

8月から、人数を制限してイベントを再開。詳しくは当館ウェブサイトをご覧ください

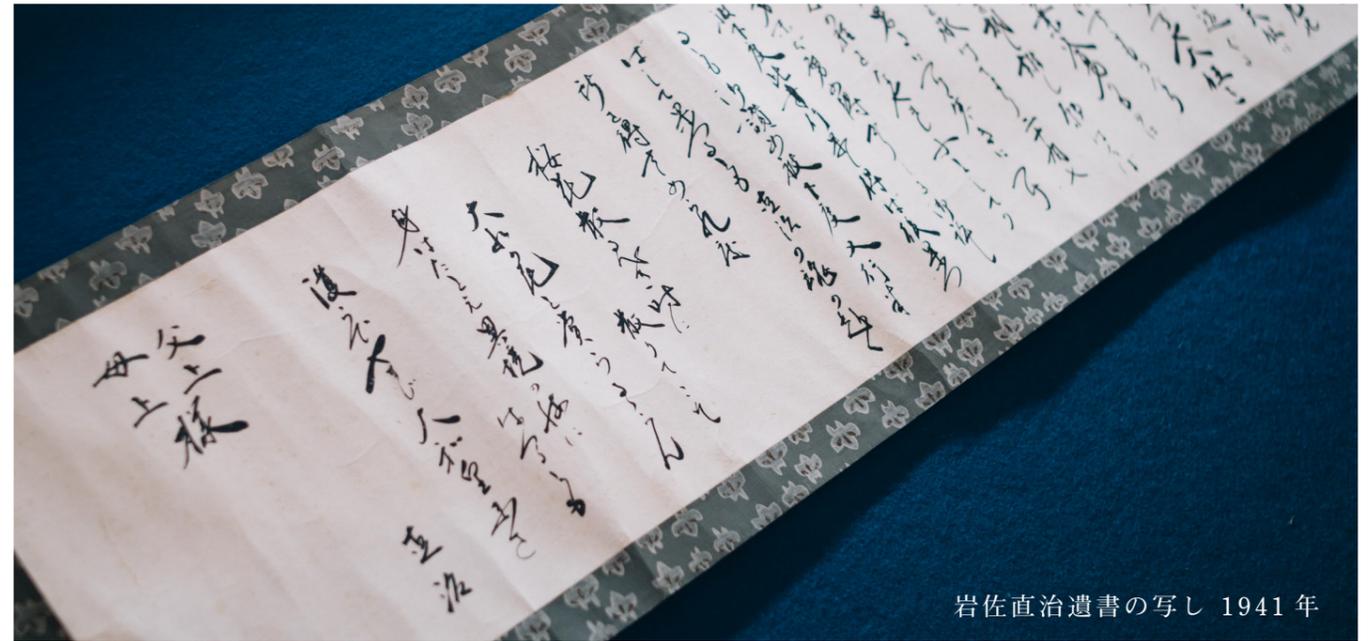
自殺予防のブックキャンペーン

- 市立図書館城南分館
8月21日(金)~9月9日(水)
- 市立図書館芳賀分館
9月11日(金)~30日(水)



9月の群馬県自殺予防月間に合わせて、前橋市保健予防課がブックキャンペーンを開催。命について考える本や心が軽くなる本を集めた特設コーナーを、市立図書館城南分館・芳賀分館に設置します。

なつやすみ映画大作戦!



岩佐直治遺書の写し 1941年



EXHIBITION

市内の松竹院に眠る岩佐直治。真珠湾攻撃で戦死した九軍神の一人で、戦時中は軍神岩佐中佐と呼ばれました。その岩佐を紹介する企画展を開催します。

前橋の軍神・岩佐直治の軌跡

8月の前橋市立図書館では、特設展示「前橋の軍神」を開催するほか、戦争と平和を考える特設コーナーや映画上映会でも戦争をテーマとした作品を取り上げます。前橋市天川原町出身の岩佐直治は、旧制前橋中卒業後、海軍兵学校へ進み、海軍へ入隊します。1941年12月8日(日本時間)、部下の佐々木直吉と共に特殊潜航艇によりハワイ準州真珠湾に侵入して米海軍艦艇への攻撃を企図したが戦死。26歳でした。その決死的攻撃による武勲から、死後二階級特進で海軍中佐となり、軍神岩佐中佐と呼ばれます。東條英機首相が岩佐の実家を訪れるなど、全国的に名前が知られ、「軍神岩佐中佐」という楽曲も作曲されています。当館では、岩佐中佐が友人に宛てた手紙などの資料を寄贈で新たに収蔵しました。この新収蔵品を公開します。

・特設展示「前橋の軍神」
前橋市出身の軍人・岩佐直治中佐の遺書や手紙、当時の様子を示す雑誌を展示します。併せて、岩佐中佐と共に真珠湾攻撃に関わった軍人などをパネルで紹介。また、前橋市の空襲被害を示す写真も展示します。

期日8月30日(日)まで(休館日を除く。時間は図書館の開館時間に準じる)

会場市立図書館2階展示室



戦争と平和について考える本を集めた特設コーナーを設置します。子どもでも楽しめるような児童書や絵本もあります。



戦争と平和を考える特設コーナー

期日は8月23日(日)まで、市立図書館本館・各分館・前橋こども図書館の全館にて開催